

# 重信川大規模氾濫に関する減災対策協議会の取組事例 ～「安心・安全ふれ愛フェア」で防災意識向上のための取組を実施～

○平成30年1月13日(土)に中四国最大級の商業施設であるエミフル松前にて、県民の防災意識を向上させることを目的に「安心・安全ふれ愛フェア」(愛媛県主催)が開催され、約2万人の来場者がありました。

国土交通省では、所有の災害対策本部車や照明車を設置、また今回のイベントでは約15団体が防災に関する展示物等を出展しており、重信川流域住民の方々に見学や体験等を通して防災意識向上を図ることができました。



イベントの様子



照明車と災害対策本部車の見学・体験



防災等に関する説明(災害対策本部車内)